

第102回 評議員会

5月19日の理事会で令和2年度の事業報告、決算の議案が承認されました。また、それを受けて6月9日に第102回評議員会が開かれ、令和2年度事業報告、決算報告が承認されました。

会員数

現職会員 3,477名(4,691口)

現職会員については204名(配偶者を含め291口)の新規加入者を迎えることができました。

退職会員 7,135名(9,849口)

退職会員には199名(配偶者を含め258口)の方が移行し、前年度末より76名増えました。

令和2年度 事業並びに財政と収支の概要

退職互助事業・退職互助準備事業

療養補助金給付

給付総額は約2億6,663万余円で、延べ給付件数は5,885件でした。

弔慰金給付

188人の退職会員がお亡くなりになり、ご遺族に総額199万円を給付しました。

特別弔慰金給付

現職会員7名の方がお亡くなりになり、ご遺族に総額28万円を給付しました。

長寿記念祝金給付

518人の方に総額518万円を給付しました。

公益目的事業

公立高校(スポーツ5校、文化5校)・特別支援学校4校の部活動等に14校220万円の助成を行いました。

【助成校一覧】

＜スポーツ＞応募数:16校

県立瑞陵高校(陸上競技)、県立旭野高校(ラグビーフットボール)、県立五条高校(硬式野球)、県立半田東高校(硬式野球)、県立豊田工業高校(ラグビーフットボール)

＜文化＞応募数:9校

市立工芸高校(写真同好会)、県立尾北高校(演劇)、県立木曾川高校(ブラスバンド)、県立岩津高校(オーケストラ) 県立豊橋西高校(理科)

＜特別支援＞応募数:13校

名古屋盲学校(運動)、岡崎盲学校(音楽)、安城特別支援(サッカー) 豊川特別支援(パフォーマンス)

本年度からスポーツ・文化活動への助成は各5校20万円となりました。これは部活動からの要望に安全上の課題や老朽化した備品更新の希望についても対応できるようにしたものです。

人間ドックの斡旋・補助

8カ所の検診機関で、一人8,000円の補助で実施しました。

令和2年度 受診者数 201名 (申込者数275名)

令和3年度 申込者数 233名 (現在受診中)

教育文化事業

- ・観劇会は、例年秋に御園座にて、恒例の顔見世をA席料金の6割程度の自己負担で実施していましたが、新型コロナウイルス感染防止並びに演目が未確定のため中止としました。
- ・退職互助会説明会(退職予定者対象)は、秋に岡崎と名古屋で開催していましたが、新型コロナウイルス感染防止のためホームページ上での資料提供で対応しました。

無給付者特別給付

3年間、療養補助金の給付がなかった方に図書カード(4,000円)をお贈りしました。対象者1,126人、総額4,504,000円の給付となりました。

令和3年度役員のご紹介

本年度役員は以下のように選任されました

役職名	氏名	所属校等	推薦団体
理事長	柴田 悦己	岡 崎	県立高校長会
副理事長	加藤 聡也	豊 明	愛 高 教
	伊藤 司	市 桜 台	市立高校長会
	齋藤 大地	市 工 業	名 高 教
常務理事	熊澤知加夫	退職会員	愛 高 教
理 事	山田 賢一	退職会員	県立高校長会
	鈴木 美季	東 郷	県立高校長会
	杉浦 明雄	刈 谷 東	愛 高 教
監 事	大橋 昭人	公認会計士	外 部
	稲澤 由以	半 田 東	県立高校長会
	與後 雄二	瑞 陵	愛 高 教

退職会員のみなさまへ

全教互・陳情署名にご協力ください

本会が加入している全国教職員互助団体協議会は、毎年社会的セーフティネットを確立すべく「全ての世代が将来にわたって信頼できる年金・医療・介護等の社会保障制度の確立等を求める陳情」を国に行う、陳情署名活動を行っています。

今回お届けした陳情署名用紙に記載された趣旨にご賛同いただけましたら、陳情署名にご協力くださいますようお願いいたします。一枚の署名用紙で10名分ですが、1名の署名でも結構です。また、療養補助金請求書と一緒に送っていただいても結構です。なお、送料については恐れ入りますが皆さまのご協力にてお願いいたします。なお、昨年度は約1,179筆のご賛同をいただきました。遅くなりましたが感謝申し上げます。

◆提出期限 8月31日 ◆提出先 本互助会事務局